

「山口市」Kozan Park 香山公園

■香山公園見学所要時間

全行程 1時間20分〜1時間40分
瑠璃光寺・五重塔周辺 30分
ライトアップ：日没〜22時まで

室町時代、応永の乱で戦死した大内義弘の菩提を弔うため、弟の盛見が建立を計画し、一四四二年に完成した。全国に現存する五重塔のうちで10番目に古く、その美しさは日本三名塔の一つに数えられる。室町中期における最も秀出した建造物と評される。ちなみに、日本三名塔の他2基は、奈良の法隆寺と京都府の醍醐寺にある五重塔。

一四七一年に、陶弘房の菩提を弔うため、妻が仁保に建立した安養寺を、一六九〇年に移建し、瑠璃光寺と改名。本尊は薬師如来。

毛利敬親の偉業を称える為明治十九年、天皇の勅令により建てられた。

通路に立ち石段に向かって手を叩くと、美しい音が反響する。

誰が袖の手水鉢

一八六七年九月に、薩摩の西郷隆盛・大久保利通と長州の木戸孝允らが薩長連合に関して協議を行った所。

明治四年当時の物を再現したポスト。

一五七二年に毛利輝元が元就の菩提寺として安芸吉田に建立した臨濟宗の巨刹。彫像・仏画・仏典等、文化財に指定された寺宝が多くある。

一八六三年伊藤博文ら(長州ファイブ)と英国に密留学、長州藩の外国船砲撃を聞き、急遽帰国して講和に努力した。

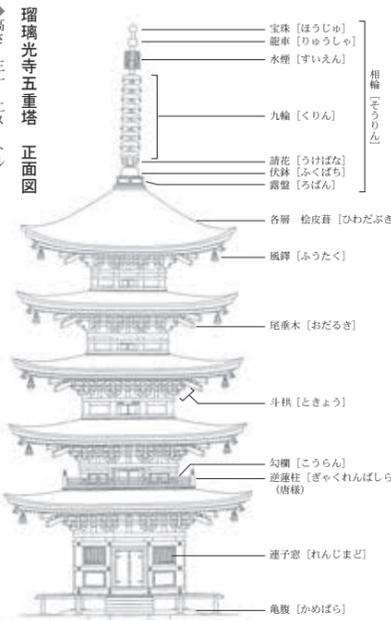
五重塔を建立した大内二六代当主の墓。県内最古といわれる無縫塔の墓。

ここにあった経蔵は、慶長年間に毛利氏が近江の三井寺に移築した為、礎石のみが残った。市指定文化財。ちなみに三井寺の経蔵は重要文化財。

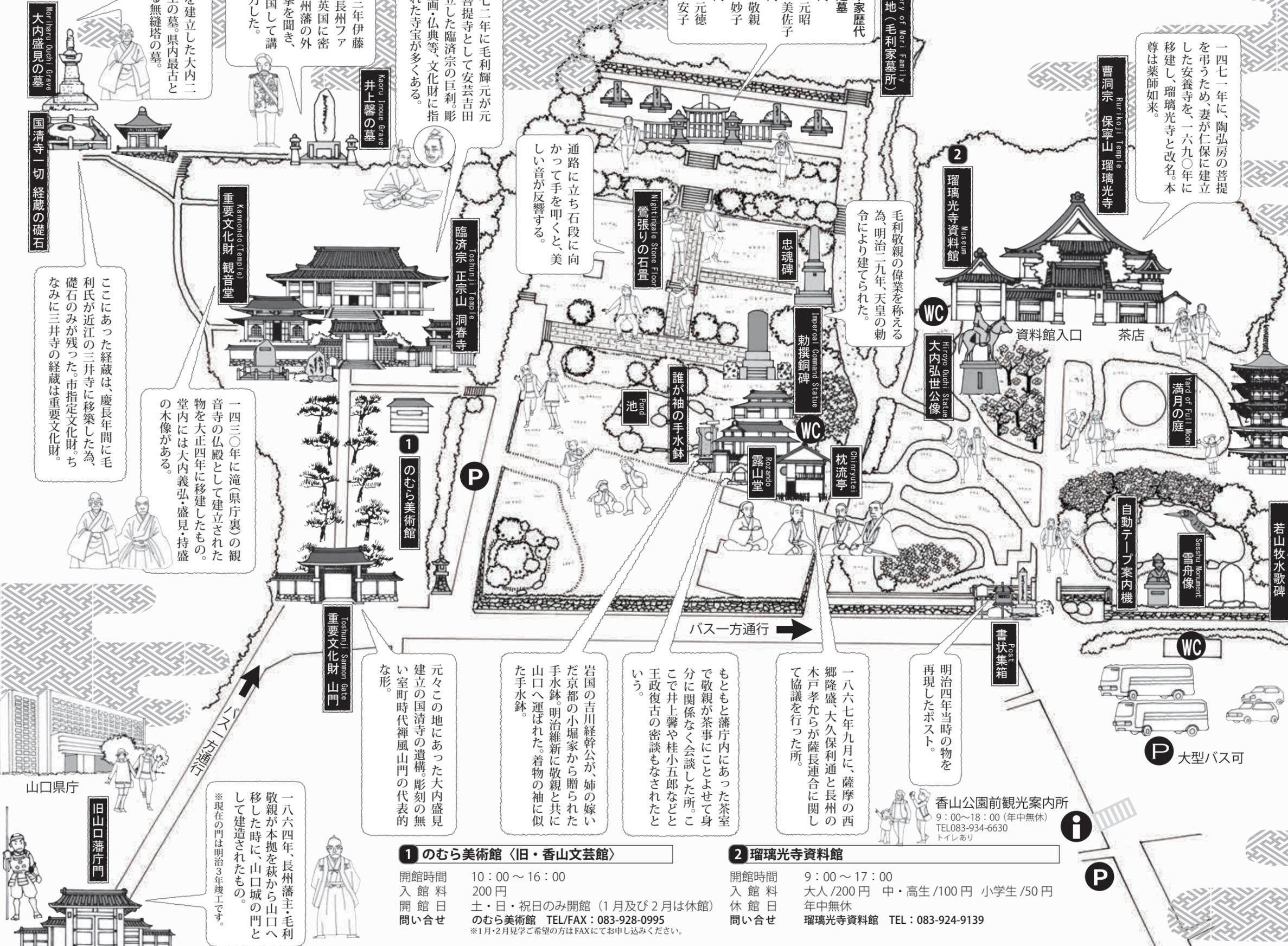
一四三〇年に滝(県庁裏)の観音寺の仏殿として建立された物を大正四年に移建したもので、堂内には大内義弘・盛見・持盛の木像がある。

元々この地にあった大内盛見建立の国清寺の遺構。彫刻の無い室町時代禅風山門の代表的な形。

一八六四年、長州藩主毛利敬親が本拠を萩から山口へ移した時に、山口城の門として建造されたもの。
※現在の門は明治3年竣工です。



瑠璃光寺五重塔 正面図
◆高さ 三二メートル
◆建築年代 室町中期(嘉吉二年・西暦一四四二年)



1 のむら美術館 (旧・香山文芸館)
開館時間 10:00 ~ 16:00
入館料 200円
開館日 土・日・祝日のみ開館 (1月及び2月は休館)
問い合わせ のむら美術館 TEL/FAX: 083-928-0995
※1月・2月見学ご希望の方はFAXにてお申し込みください。

2 瑠璃光寺資料館
開館時間 9:00 ~ 17:00
入館料 大人/200円 中・高生/100円 小学生/50円
休館日 年中無休
問い合わせ 瑠璃光寺資料館 TEL: 083-924-9139